



ビエント高崎 新聞

令和4年8月号

発行所 高崎卸商社街協同組合
〒370-0006 高崎市問屋町2-7
TEL 027-361-8243 FAX 027-361-4828http://www.viento-takasaki.or.jp/
e-mail:viento@viento-takasaki.or.jp

秋の『上州どっと楽市』開催決定

10月22日(土)～23日(日)ビエント高崎で
ぐんま山フェスタも同時開催

恒例の大販売会「上州どっと楽市」の秋の開催が正式に決定した。

組合が地域活性化の大販売イベントとして毎年春と秋の2回開催してきた「上州どっと楽市」は、市民に定着して大勢の来場者で賑わう。

昨今のコロナ禍の影響を注視しながら感染予防対策を万全にして開催する。

2日間の開催日時は、10月22日(土)～23日(日)、両日とも午前9時から午後4時までである。

開催場所は、ビエント高崎のビッグキューブを中心に、周辺の公園や路上を予定している。

今回も卸商社が中心となって、様々なお買い得品

が販売されるほか、公園を中心に様々なイベントも行われ、キッチンカーや屋外テント等の飲食品の充実など、家族でも楽しめる会場となっている。今春の開催では80社が出店しての大販売会となったが、今回の開催でも同規模での開催を目指して既に出店者の募集を開始している。

今回は、ビエント高崎本館のエクセルホールにおいて「ぐんま山フェスタ」も同時開催される。同フェスタは、ぐんま山フェスタ実行委員会主催、群馬県等の後援で、群馬の山々の魅力を広く知ってもらおうとの趣旨で毎年開催されている人気のイベント。2日間にわたり、群馬の山にまつわ



多くの来場者で賑わった春の上州どっと楽市



昨年度にLEDに改修した街路灯



ビエント高崎のご利用を

施設のご確認はスマホでも

ビエント高崎展示ホールの愛称は「ビッグキューブ」です。本館会議室・エクセルホール同様、是非ご利用を!

申込み問合せ先 ☎027-361-8243(代)
http://www.viento-takasaki.or.jp/
e-mail:viento@viento-takasaki.or.jp



26日 総務運営(委)

23日 ビエント寄席

20日 楽市・大感謝祭(委)

19日 正副理事長会議

14日 情報化特別(委)

13日 環境整備小(委)

4日 正副理事長会議

13日 7月清掃デー

7月 環境整備小(委)

20日 正副理事長会議

16日 6月定例理事会

13日 情報化実地調査

8日 どっと楽市(委)

6日 正副理事長会議

8日 6月清掃デー

13日 6月事務局メモ

6月 6月事務局メモ

6月 6月事務局メモ

6月 6月事務局メモ

6月 6月事務局メモ

6月 6月事務局メモ

6月 6月事務局メモ

6月 6月事務局メモ

6月 6月事務局メモ

6月 6月事務局メモ

6月 6月事務局メモ

6月 6月事務局メモ

6月 6月事務局メモ

6月 6月事務局メモ

6月 6月事務局メモ

6月 6月事務局メモ

6月 6月事務局メモ

の展示やセミナー、グッズ販売を行う。

この他、「ポチっとくん体操」や「ビートルズカバーバンドフェス」等盛りだくさんのイベントが行われ、人気のゆるキャラも大集合する。

詳細は随時、組合(ビエント高崎)ホームページでご案内していくので、ぜひチェックしてご来場を。

この調査を生かして、使いやすく効率的な予約・管理システムや組合Webサイトの構築を進める。

5月には大阪の2施設を訪問。大阪の中心に位置する「マイドームおおさか」では、会場予約システムによる顧客サービスの向上と業務効率化の実現について調査した。また、グランフロント大阪の中核施設である「ナレッジキャピタル」では、貸しスペースや貸しオフィスの運営を通じて、

テナムの改修に取り組んでいる。今年度に入り、同事業の一環として貸会場システムを先進的に活用している大阪と札幌の施設の実地調査を行った。

「SAPPRO Incubation Hub DRIVE」も調査し、イベントスペースの他、シェアオフィスによる起業支援を行っている状況を説明いただいた。また併せて、令和元年に13階建ての組合員用入居ビルを新設した「(協)札幌総合卸センター」に伺い、最新ビル施設の効率的な運用の様子を調査した。

この調査を生かして、使いやすく効率的な予約・管理システムや組合Webサイトの構築を進める。

5月には大阪の2施設を訪問。大阪の中心に位置する「マイドームおおさか」では、会場予約システムによる顧客サービスの向上と業務効率化の実現について調査した。また、グランフロント大阪の中核施設である「ナレッジキャピタル」では、貸しスペースや貸しオフィスの運営を通じて、

テナムの改修に取り組んでいる。今年度に入り、同事業の一環として貸会場システムを先進的に活用している大阪と札幌の施設の実地調査を行った。

「SAPPRO Incubation Hub DRIVE」も調査し、イベントスペースの他、シェアオフィスによる起業支援を行っている状況を説明いただいた。また併せて、令和元年に13階建ての組合員用入居ビルを新設した「(協)札幌総合卸センター」に伺い、最新ビル施設の効率的な運用の様子を調査した。

コロナ禍に対応した 組合員支援を今年度も実施

組合員にコロナ対策見舞金10万円を一律支給

一昨年から猛威を振るう新型コロナウイルスの影響により、高崎問屋街の組合員にも収益の悪化等、甚大な影響が依然として随所に及んでおり、未だに収束が見通せない状況に苦慮している。

このような激甚な事態に対処すべく、組合では昨年、一昨年と2年続けて、福利厚生事業の一環として、組合員に一律10万円の見舞金を支出してきた。

しかしながら、今年度に入ってもコロナ禍は収束の兆しを見せず、一日の感染者数が過去最高を記録するような状況にある。加えて

ロシアの軍事侵攻は、諸物価高騰等の思わぬ新たな事態を招いている。

このような状況を踏まえ、理事会を中心に検討した結果、今年度も組合員99社に対し、組合の理念である相互扶助の精神や共同事業を通じた直接奉仕、配当の制限等の原則を考慮しながら、福利厚生事業の一環として一律10万円の見舞金を支出することを決定。7月20日に行うこととなった。

コロナ収束とともに有意義な活用を願う。

組合では今後も、各種共同事業を通じて、支援を実施していく。

環境整備小委員会開催

街路灯のLED化・交通環境等を協議

組合員対応委員会の環境整備小委員会(辻有宏委員長)は、7月13日(水)に委員会を開催した。

組合では、問屋街の老朽化した水銀灯のLED化に以前から取り組んでおり、昨年度は18基の街路灯を高崎市の補助事業を活用して改修を行った。6月の定例理事会では、今年度も高崎市の補助事業により、12基の街路灯改修に取り組むことが承認されている。

これを受けて、環境整備小委員会では改修すべき街路灯の設置場所や見積もり依頼業者選定を協議した。この決定事項を基に、高崎市に補助申請をする。これにより、今年度の改修が終了すると、卸団地内の街路

組合員対応委員会の環境整備小委員会(辻有宏委員長)は、7月13日(水)に委員会を開催した。

組合では、問屋街の老朽化した水銀灯のLED化に以前から取り組んでおり、昨年度は18基の街路灯を高崎市の補助事業を活用して改修を行った。6月の定例理事会では、今年度も高崎市の補助事業により、12基の街路灯改修に取り組むことが承認されている。

これを受けて、環境整備小委員会では改修すべき街路灯の設置場所や見積もり依頼業者選定を協議した。この決定事項を基に、高崎市に補助申請をする。これにより、今年度の改修が終了すると、卸団地内の街路

組合員 短信

◎組合員代表者等変更

(株)上毛新聞社高崎支社長

(旧)高橋徹

(新)富田充慶

(旧)鳥井真哉

(新)高木正弘

(旧)新井久男

(新)山政明

◎賛助会員代表者等変更

・高崎信用金庫理事長

(旧)新井久男

(新)山政明

6・7月事務局メモ

(6月)

6日 正副理事長会議

8日 6月清掃デー

13日 どっと楽市(委)

16日 情報化実地調査

20日 正副理事長会議

6月定例理事会

(7月)

4日 正副理事長会議

13日 7月清掃デー

環境整備小(委)

情報化特別(委)

14日 正副理事長会議

19日 7月定例理事会

20日 楽市・大感謝祭(委)

23日 ビエント寄席

26日 総務運営(委)

